

様式第8号（第6条関係）

令和7年3月31日

薩摩川内市議会

議長 下園 政喜 様

（会派代表者経由）

会派の名称 新風会

経理責任者氏名 今塩屋 裕一



政務活動費に係る収支報告書

薩摩川内市議会政務活動費の交付に関する条例第8条の規定により、次のとおり、令和6年度政務活動費に係る収支報告書を提出します。

1 収入

政務活動費 120,000 円

2 支出

（単位：円）

科 目	金 額	備 考
調 査 研 究 費	129,420 円	1/28～29 東京都立川市、東京都千代田区
研 修 費		
資 料 作 成 費		
資 料 購 入 費		
広 報 費		
広 聴 費		
要請・陳情活動費		
会 議 費		
人 件 費		
事 務 費		
合 計	129,420 円	

3 残余の額

0 円

注1 備考欄には、主たる支出の内訳を記載すること。

2 領収書、活動報告書その他必要な書類を添付すること。

3 会派に属さない議員の場合は、「会派代表者経由」の必要はないこと。

4 会派に属さない議員の場合は、「会派の名称」は記入しないこと。

5 会派に属さない議員の場合は、「経理責任者氏名」とあるのは「議員の氏名」と読み替えること。

令和7年3月31日

薩摩川内市議会

議長 下園 政喜 様

会派の名称 新風会

代表者名 山元 勉



活動報告書

1 調査研究事業

(1) 調査年月日

令和7年1月28日（火）～29日（水） 1泊2日

(2) 調査参加者

山元 勉、今塩屋 裕一

(3) 調査先及び調査項目

東京都立川市、衆議院第一会館（農林水産省による研修）

- ・ 東京都立川市の地産地消の取組
- ・ オーガニックビレッジの取組
- ・ スマート農業をめぐる情勢、取組

- ① JA立川と行政が協力している「みのーれ立川」の現状は
- ② 国内の有機農業の取組及びオーガニック市場の現状は
- ③ オーガニックビレッジ実施地域は
- ④ スマート農業分野の取組は
- ⑤ 鹿児島県のスマート農業実証プロジェクト（畑作）の現状は

(4) 調査の概要

別添報告書のとおり

2 研修事業

3 広報事業

4 広聴事業

5 要請・陳情活動事業

6 その他活動

令和7年2月4日

政務調査報告書

薩摩川内市議会議長

下園 政喜 殿

新風会

山元 勉

下記の通り政務調査を行いましたので報告します。

記

1. 期日 令和7年1月28日（火）～29日（水）
2. 参加者 山元勉 今塩屋裕一
3. 視察先 東京都立川市 衆議院第一会館（農林水産省による研修）
4. 目的 東京都立川市の地産地消の取組
オーガニックビレッジの取組
スマート農業をめぐる情勢、取組
 - ①JA立川と行政が協働する「みの～れ立川」の現状
 - ②国内の有機農業の取組及びオーガニック市場の現状
 - ③オーガニックビレッジ実施地域
 - ④スマート農業分野の取組
 - ⑤鹿児島県のスマート農業実証プロジェクト（畑作）の現状

5. 視察の概要

(1) 東京都立川市：ファーマーズセンターみの～れ立川

説明者：JA東京みどりセンター長 山川 眞司 様

〈1〉ファーマーズセンター「みの～れ立川」について

立川をはじめとする地場産の農畜産物や加工品、観光協会推奨認定品や特産品・加工品の販売、立川の観光情報発信、市民交流の場づくりなど、「農・商・工・観」の連携を推進する産業の拠点施設である。

「安心・安全」をモットーに生産者が丹精こめて育てた農畜産物を、毎日採りたての状態で店頭販売。農畜産物の値段は、生産者が決める。商品ラベルには、生産者の名前が記されているので、安心してひとつひとつ商品が選べる。屋外には、都内随一の生産量を誇る植木や花きの販売スペースがある。

建物の北側には芝生の広場があり、お買い物のついでに、四季折々の木々や花などを楽しみながら散策することができる。

〈2〉主な意見交換・質疑応答

○職員構成は？

→JA職員2名 JAからの出向5名 パート18名

○施設の状況は？

→土地（国有地） 施設（市所有 管理・修繕等） 運営（JA）

○生産者数について

→立川市の農業従事者の内 189名が登録されている
生産者の方が、AM8:00～10:00の間に搬入されている。

○経営の状況について

→黒字ではない状況である。

課題 都市型農業からの農地減少問題。高齢化、後継者不足など

〈3〉所感

生産者の名前が記載され、新鮮かつ、価格高騰している時代に、比較的に安価な野菜が販売されて、多くのお客様に喜ばれているJA直売所であり、地産地消・こどもた

ちの食の安全（給食センターへの提供）にもつながり、憩いの場にもなり、地域に深く根ざして、素晴らしい拠点である。本市においても、たくさんある拠点をさらに素晴らしい拠点にすべく、考えていきたい。

〈4〉視察風景



(2) オーガニックビレッジの取組について

説明者：農林水産省 農産局農業環境対策課

有機農業推進班 課長補佐 伊藤隆 様

場所：衆議院第一会館 4F 会議室にて

〈1〉オーガニックビレッジの取組 概要

オーガニックビレッジとは有機農業の拡大に向けて、ほ場の団地化などの生産から学校給食での利用など消費まで一貫した取組を、農業者、事業者、地域内外の住民などの関係者が参画の下、地域ぐるみの取組を進める市町村のこと。

農林水産省では、令和3年度補正予算から、オーガニックビレッジの創出に向けて、みどりの食料システム戦略推進総合対策（有機農業産地づくり推進事業）により支援を行っており、先進的なモデルを創出し、全国的に横展開を図るとしている。2050年までに耕地面積に占める有機農業の取組面積の割合を25%（100万ha）に拡大することを目標としている。現在は3万ha。

実施地区は、2025年までに100市町村、2030年までに200市町村創出することを目標。現時点で45都道府県131市町村で取組開始。鹿児島県では、南さつま市、湧水町、南種子町、徳之島町、姶良市の5市町が実施している。

有機食品市場は、世界で上昇傾向。

有機農業の拡大には、技術面・経営面・販売面など課題への対応が重要。

〈2〉主な意見交換・質疑応答

○有機農産物にコメが多いが、生産の現状は？

→千葉県木更津市では、学校給食提供に向けた有機米プロジェクトを開始、木更津産有機コシヒカリを学校給食に提供。令和8年度には、学校で提供するコメを全量有機米にすることを目標にしている。

○高齢化・跡継ぎ問題 全国的の状況は？

→京都府亀岡市や、熊本県山都市などではサポート体制の構築で、後継者・新規参入者も増えている事例もある。

〈3〉所感

他市の事例に倣い、本市においても、特色を活かした有機農業の展開、環境にやさしい農業の拡大、学校給食への有機農産物への提供など取り組めるよう、

サポート体制をどう構築すべきか考えていきたい

(3) スマート農業をめぐる情勢について

説明者：農林水産省 農林水産技術会議事務局

研究推進課 課長補佐 萱野由裕 様

場所：衆議院第一会館 4F 会議室にて

〈1〉 スマート農業技術について

ロボット、AI、IoT 等の情報通信技術を活用した「スマート農業技術」により、農作業の効率化、農作業における身体の負担の軽減、農業の経営管理の合理化による農業の生産性の向上の効果が期待される。

2013 年「スマート農業の実現に向けた研究会」の立ち上げ、令和元年から「スマート農業実証プロジェクト」、令和 6 年から「スマート農業技術活用促進法」の施工等により、スマート農業を推進。

スマート農業の普及状況や時々の政策課題に合わせて実証プロジェクトは常に進化（これまで全国 217 地区において実証を実施）

実証効果は各地区のアウトリーチ活動や農研機構による成果報告、実証参加者による生の声の動画配信などにより随時発信。

実証結果から、作業時間の短縮、収益の向上、女性や若者の参加拡大の事例も。

〈2〉 スマート農業技術活用促進法の概要

農業者の減少等の農業を取り巻く環境の変化に対応して、農業の生産性の向上を図るため

①生産方式革新実施計画

スマート農業技術の活用及びこれと併せて行う農産物の新たな生産の方式の導入に関する計画

②開発供給実施計画

スマート農業技術等の開発及びその成果の普及に関する計画

の認定制度の創設等の措置を講じている。

認定を受けることにより、日本政策金融公庫の長期低利融資、行政手続の簡素化などの支援措置、税制特例などのメリット。

〈3〉 主な意見交換・質疑応答

○スマート農業の導入することで、様々なメリットがあるのはわかったが、導入費用、運用費用、営農していく上で収支面は大丈夫か？

→実証実験は全額国費。これからは1/2補助になる。大規模農地経営ではないと厳しいのでは。今後サービス事業者（機械・技術・労力等を提供する業者）を育成し、生産者を補助していくという動きからも、スマート農業拡大も期待できる。

〈4〉 所感

スマート農業の取組事例からも、たくさんのメリットがあるように、また農業の持続・発展に必要不可欠である。しかしながら、イニシャルコスト・ランニングコスト等、技術習得面など課題に対して、自治体においても、支援措置を講じることで、開発普及に繋げるべきと感じたところである。

〈5〉 研修風景



政務活動費領収書等添付用紙

			整理番号
使途項目	調査研究費	支出内容	
(領収書等貼付面)			

領 収 証

No. 471802



新風会 様

発行日 2025 年 1 月 24 日

¥ 116000-

但し 宿泊パック代として

上記の通り領収致しました。

内訳

消費税率10% 対象金額(税込) ¥ 116000-
(内、消費税 10,545円)

消費税率 8% 対象金額(税込) ¥

現金・クレジット・()

南国交通株式会社

登録番号 T7340001003192

発行部所

川内営業所

TEL:0996-23-2161

受領者印



(事業名、使途及び内容等)

1/28~29 政務調査旅費等
ホテルパック代 2人分

(備考)

政務活動費領収書等添付用紙

			整理番号
使途項目	調査研究費	支出内容	

(領収書等貼付面)

領 収 証

No. _____

むつみ会・新風会・公明党様

27年1月27日

★ ￥ 6,000 -

但 お集り代として

上記正に領収いたしました

内 訳

税抜金額

消費税額等(%)

菓子舗
福 寿 堂
福 山 陽 一

福庫川内市廻脇町市比野 93-3
Tel・Fax/0996-38-0091

登録番号:T2810551715473

コグヨ ウケ-78

(事業名、使途及び内容等)

1/28~29 政務調査お土産代 2箇所分

6,000 円/6 人×2 人=2,000 円 (公明党)

6,000 円/6 人×2 人=2,000 円 (むつみ会)

6,000 円/6 人×2 人=2,000 円 (新風会)

(備考)

政務活動費支払証明書

使途項目 調査研究費

支 払 年月日	支払額	支払先	使途及び内容	添付できない 理由
R7.1.28 R7.1.29	3,300 円	南国交通	川内駅から空港までのバス賃（往復）	当日、乗車券を購入したため
R7.1.28 R7.1.29	3,300 円	南国交通	川内駅から空港までのバス賃（往復）	当日、乗車券を購入したため
	円			
	円			
	円			
	円			
	円			
合計	6,600 円			

上記のとおり相違ないことを証明します。

令和 7 年 1 月 2 9 日

会派名 新風会

代表者 山元 勉



政務活動費支払証明書

使 途 項 目 調査研究費

支 払 年月日	支 払 額	支 払 先	使 途 及 び 内 容	添付できない理 由
R7.1.28	9 9 0 円	京急電鉄ほか	羽田空港から立川までの 電車賃（片道）	当日、乗車券を購 入したため
R7.1.28	9 9 0 円	京急電鉄ほか	羽田空港から立川までの 電車賃（片道）	当日、乗車券を購 入したため
R7.1.28 R7.1.29	7 6 0 円	J R 東 日 本 ほ か	立川から国会議事堂前ま での電車賃（片道）	当日、乗車券を購 入したため
R7.1.28 R7.1.29	7 6 0 円	J R 東 日 本 ほ か	立川から国会議事堂前ま での電車賃（片道）	当日、乗車券を購 入したため
R7.1.29	6 6 0 円	京急電鉄ほか	国会議事堂前から羽田空 港までの電車賃（片道）	当日、乗車券を購 入したため
R7.1.29	6 6 0 円	京急電鉄ほか	国会議事堂前から羽田空 港までの電車賃（片道）	当日、乗車券を購 入したため
合 計	4 , 8 2 0 円			

上記のとおり相違ないことを証明します。

令和 7 年 1 月 2 9 日

会 派 名 新風会

代 表 者 山 元 勉





JAPAN AIRLINES

ご搭乗案内

Boarding information slip

-----この控えは着地までご携帯ください-----

ヤマモト ツトム様

050

◆出発DEPARTURE

◆行先DESTINATION

鹿児島

⇒ 東京

KAGOSHIMA

TOKYO HANEDA

◆便名FLIGHT

JAL 642

◆搭乗口GATE

◆座席SEAT

10

38H

◆搭乗日DATE

◆運賃種別 FARE TYPE

1/28

OJHGEAII

◆出発時刻 DEP. TIME

◆搭乗締切時刻 Boarding Close Time

09:10

09:00

◆搭乗案内 BOARDING INFORMATION

BOARDING GROUP 5

出発時刻10分前までに搭乗口へ

お越しにならなかった場合はご搭乗いただけません

これは搭乗控えです 搭乗口では保安検査場と同じ
JAL-ICまたは2次元バーコードをかざしてください

Operation JAL

◆搭乗口GATE

◆座席SEAT

10

36H

◆搭乗日DATE

◆運賃種別 FARE TYPE

1/28

OJHGEAII

◆出発時刻 DEP. TIME

◆搭乗締切時刻 Boarding Close Time

09:10

09:00

◆搭乗案内 BOARDING INFORMATION

BOARDING GROUP 5

出発時刻10分前までに搭乗口へ

お越しにならなかった場合はご搭乗いただけません

これは搭乗控えです 搭乗口では保安検査場と同じ
JAL-ICまたは2次元バーコードをかざしてください

Operation JAL



JAPAN AIRLINES

ご搭乗案内

Boarding information slip

-----この控えは着地までご携帯ください-----

ヤマモト ツトム様

083

◆出発DEPARTURE

◆行先DESTINATION

東京

⇒ 鹿児島

TOKYO HANEDA

KAGOSHIMA

◆便名FLIGHT

JAL 651

◆搭乗口 GATE

◆座席SEAT

14

33E

◆搭乗日 DATE

◆運賃種別 FARE TYPE

1/29

OJHGEAII

◆出発時刻 DEP. TIME

◆搭乗締切時刻 Boarding Close time

15:30

15:20

◆搭乗案内 BOARDING INFORMATION

BOARDING GROUP 4

出発時刻10分前までに搭乗口へ

お越しにならなかった場合はご搭乗いただけません

これは搭乗控えです 搭乗口では保安検査場と同じ
JAL-ICまたは2次元バーコードをかざしてください

Operation JAL

JAL 651

◆搭乗口 GATE

◆座席SEAT

14

32E

◆搭乗日 DATE

◆運賃種別 FARE TYPE

1/29

OJHGEAII

◆出発時刻 DEP. TIME

◆搭乗締切時刻 Boarding Close time

15:30

15:20

◆搭乗案内 BOARDING INFORMATION

BOARDING GROUP 4

出発時刻10分前までに搭乗口へ

お越しにならなかった場合はご搭乗いただけません

これは搭乗控えです 搭乗口では保安検査場と同じ
JAL-ICまたは2次元バーコードをかざしてください

Operation JAL